

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 5 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りの指針は整備されているが、事業所の方針に沿ったものではないので見直しが必要である。また利用者の突然死なども想定されるため、職員研修の実施も必要である。	現状の施設体制に沿った看取り指針へ見直しを行い、突然死なども踏まえた研修機会も設けていく。	・現状の看取り指針の見直しを行う。 ・突然死なども想定した研修機会を設ける。	12ヶ月
2	35	毎月の自主避難訓練と年2回の消防署立会訓練など火災に対する準備は十分である。昨今の自然状況を鑑みると、今後の課題として、自然災害に対する避難訓練も実施も検討する必要がある。	当地域で考えられる自然災害を想定して、避難訓練を実施し、防災力の強化を図る。	消防署と連携しながら、自然災害を想定した避難訓練を実施する。また、合わせて炊き出し訓練も実施する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月